

サンプラザ再整備の 区民参加を問う

自由民主党議員団 加藤 たくま



区長は施政方針説明で今回の選挙は、政策決定過程での「区民参加のあり方」が問われた選挙と述べ、対話の力を活かした区政にすると発言している。また、サンプラザ再整備は区民合意なしに推進されたと主張し、区民会議を活用した検証委員会を設置し、審議を公開することである。これまでの区民会議24人から20人以下に人数が減少した劣化版の会議体を作るのであれば、せめて、区長自ら検討委員会の座長を務めるべきではないか。

区長 座長にはなれないが、積極的に会議に参加し、先頭に立って議論をしていきたい。

ダイバーシティ・マネジメントを推進せよ

公約の中に、オープンデータの推進、IoT・AIの活用による行政の効率化、多様な社会の実現とあるが、それらの推進には、まず職員のマインドチェンジや人事制度の



●声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したCD・デジ版CD「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料で貸し出します。利用をご希望の方は、区議会事務局(電話03-3228-5585)まで。視覚障害者の方へお知らせください。

歴史的文化的建造物である 旧中野刑務所正門の保存を

無所属 むとう 有子



旧中野刑務所正門、通称平和の門は、天才建築家と言われた後藤慶二氏の現存する唯一の作品で、日本の煉瓦造り建築の到達点を示し、築後103年を経過する貴重なものである。この門の価値を知る多くの区民や建築家が、保存・活用を望んでいる。専門家の知恵を借り、区民と共に検討する場を設置してどうか。

区長 保存方法等を含め、今後、専門家や区民の意見を聴取し検討していく。

児童館全廃の見直しに伴う 課題検討の進め方を問う

無所属 近藤 さえ子



児童館全廃を見直し、子どもたちの施設について再考できることは、保護者、子どもたちにとって大きな朗報である。時代に合った子どもたちの居場所をどのような形にするか、地域で不公平感を出さない取り組みはできるか、多岐にわたる課題検討のため、子どもたちと向き合っている児童館長をメンバーに含めた、検討委員会を立ち上げては。

区長 利用している区民の声、館長を含め職員の声も踏まえながら、検討していく。犯罪被害者等基本条例を制定せよ

虐待死の防止だけではなく、 虐待を生まない予防を進めよ

無所属 石坂 わたる



①虐待等を行わない親を育てることや、障がい児の場合に高くなりがち虐待リスクを低下させる必要がある。②実父母、養親、養育里親にとって、児童相談所のイメージを虐待対応機関から子育て支援機関に変え、安心して相談できるようにすべきでは。

区長 ①工夫を重ねたい。②広く区民に周知を図りたい。

市民活動活性化のため、 区の広報を改善せよ

無所属 小宮山 たかし



区長の掲げる市民活動活性化は私のメインテーマでもある。そのまず第一歩として、区の広報を、今までよりもっと便利にしてはどうか。①「区民のひろば」街頭掲示板の増設をしてはどうか。②区全域を一目で見られる大判の紙地図を発行してはどうか。③区ホームページ上の「なかの便利地図」は不便である。スマートフォン対応にしては。

区長 ①増設は考えていないが、撤去が必要な場合にも可能な限り移設を行うなど、設置数を減らさないよう努める。②全戸配布している「わたしの便利帳」にエリア別の地図を掲載している。区全域の地図の作成は、費用対効果等も含めて検討する。③今後はスマートフォン対応にし、利便性を高める改善を行う。

自由に遊べる公園整備を

無所属 細野 かよこ



区長は施政方針で、魅力ある公園を整備すると述べている。子どもがやりたいことに挑戦できる、遊びを保証する公園整備を目指すべきでは。

区長 公園での遊びは情操教育につながる。様々な魅力ある遊びに関する環境整備が必要だと認識している。

色覚の多様性への配慮
色の感じ方である色覚は、人、年齢などによって違いがある。この「色覚の多様性」への配慮の視点を、策定中のユニバーサルデザイン推進計画に盛り込むべきでは。

区長 様々な情報が全ての人に見やすく、正確に伝わるようにデザインする視点を、ユニバーサルデザインや公共サインのガイドラインに盛り込むことを考えている。

中野区議会定例会 (一般質問)をテレビ放送しています

中野区議会では、ジェイコム中野で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。

中野区議会定例会 (一般質問)をインターネットで ご覧いただけます

中野区議会のホームページから、定例会の一般質問をインターネットで録画配信しています。ぜひご覧ください。

中野区議会ホームページURL
<http://kugikai-nakano.jp/>



河川大会に参加

第56回東京河川改修促進連盟の総会及び促進大会が、5月24日、調布市グリーンホールで開催されました。この大会は、安全で水害のない水と緑豊かな潤いあふれる生活環境を創るために、河川改修の早期完遂と内水対策の早期実現を図ることを目的としています。中野区からは、議長をはじめとする議員代表のほか、関係職員などが参加しました。総会では、平成29年度事業報告や平成30年度事業計画の議決などを行いました。促進大会では、国会・政府・東京都に対して、東京全域の河川改修の早期実施など、治水対策促進を求める宣言や、総合的な治水事業の強力な推進と財源の確保及び増額などを求める決議を行いました。